

日亜交流シンポジウム

グローバル化と文化的アイデンティティ ～日本・アルゼンチン交流から考える～



中南米地域で特に高い文化・教育水準を誇るアルゼンチンは、その近代化のプロセスで、西欧文化の影響を強く受けつつ、自らの文化的アイデンティティを形成してきました。「日亜交流シンポジウム」は、アルゼンチンと日本の文化的特徴及びグローバル化への対応について、異なる立場から国際文化交流にさまざまな知見と経験を有する両国識者がともに考察し、議論を行うことで、両国間の交流についての両国民の関心・理解を高める機会とします。

主催	:	日本国外務省、国際交流基金
共催	:	アルゼンチン共和国外務省
日時	:	平成22年1月15日(金)14:00~16:00
会場	:	国際文化会館 <岩崎小彌太記念ホール>
住所	:	〒106-0032 東京都港区六本木5-11-15
使用言語	:	日本語・スペイン語 同時通訳

～プログラム～

13:30	開場、受付開始
14:00	開会挨拶 両国外務省(予定)
14:15-14:45	基調講演
14:45-15:50	パネルディスカッション
15:50	総括 小倉 和夫(国際交流基金理事長) オラシオ・ゴンザレス(国立図書館長)
16:00	閉会



【参加メンバー】日本側: 小倉和夫(国際交流基金理事長)

池坊由紀(池坊次期家元)

伊藤京子(ピアニスト、(財)アルゲリッチ芸術振興財団副理事長)

江口義孝(NHKグローバルメディアサービス バイリンガルセンター長)

長谷川祐子(東京都現代美術館チーフキュレーター)

細野昭雄(政策研究大学院大学教授)

アルゼンチン側: オラシオ・ゴンザレス(国立図書館長)

ベルナルド・クリスパーグ(イペロアメリカ大学網会長)

アメリコ・クリストファロ(ブエノスアイレス大学哲文学部文学科長)

リリアン・サバ(ピアニスト・作曲家)

フェデリコ・シュステル(ブエノスアイレス大学社会科学部長)

【お申し込み】 件名を「1月15日日亜交流シンポジウム」として、1月8日(金)までにEメール(Beishu@jpf.go.jp)もしくはFAX:03-5369-6041で氏名、所属、職業、電話番号を明記の上、お申し込み下さい。入場無料。

【お問合せ】 国際交流基金日本研究・知的交流部 米州チーム
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1 TEL:03-5369-6069/FAX:03-5369-6041/Eメール Beishu@jpf.go.jp